

みたか環境ひろば 第62号

平成 30年 1月 1日号



「スポGOMI大会inふじまつり」を開催しました！

平成29年11月26日（日）、お天気に恵まれ5回目となる「スポGOMI大会inふじまつり」が行われました。

「ごみ拾いはスポーツだ」をスローガンに、広報やチラシで事前に申込みしてくださった方、当日申込みをしてくださった方が集まり、毎年参加してくれる常連のチームをはじめ、ご家族や友達同士、サークル仲間でそれぞれのチームを作って10チーム41人の参加がありました。

参加者は、街をきれいにしたいという気持ちがあふれ、ごみ拾い開始前の作戦タイムにも熱が入りました。各チームには、審判員一人が入り、安全を見守りながら競技がスタートしました。各チームは、三鷹市と調布市の決められたエリアを舞台に、8つの分別袋を持って街へ繰り出しました。

道路は見た目ではきれいに見えますが、よく見ると植え込みの中にペットボトル、あき缶、ビニール袋などが捨てられており、皆さん枝をかき分けて拾っていました。子どもたちは、大人には気づかない「子ども目線」でごみを拾っており、とても頼もしく感じられました。小さい時からこのような体験をし「街を汚さない」という気持ちを持って成長していってくれたら素晴らしいと思います。

競技時間の45分間はあっという間に過ぎてしまいましたが、終わったあとの子どもたちの清々しい顔、達成感に満ちた顔が印象的でした。（大平）



★ 「スポGOMI大会inふじまつり」の様子 ★

「エコ・クッキングに挑戦！」

最近ひどい風邪をひいてしまい、健康管理はつくづく大事だなと思いました。

仕事が忙しいことを理由に冷蔵庫は空っぽ、コンビニのごみは大量・・・これが体に良い訳ないですね。そこで、一念発起して私にできる「エコ・クッキング※」に挑戦してみました。

※エコ・クッキングは東京ガス株式会社の登録商標です。

【お買い物編】

- ◆魚類はなるべく近海物を選びましょう。
遠い外国からくる魚は燃料を使って運ばれています。
運搬のために膨大なエネルギーを使う為、二酸化炭素も沢山発生してしまいます。
- ◆旬の食材を選びましょう。
旬の野菜は栄養素がたくさん詰まっています。体に良いです。
温室栽培で野菜を育てる場合、エネルギーが多く使用されています。
- ◆食べきれぬ分だけ購入しましょう。
深刻化しつつある「食品ロス」にも気をつけましょう。

【調理編】

- ◆鍋底の水滴をふき取ってから火にかけてみましょう。
- ◆鍋底から炎がはみ出さないように気をつけましょう。
- ◆茹でるときにはふたをしましょう。

これらの取組で、二酸化炭素の削減やガスの節約になります。

食材を切ったり炒めるときの香り、味付け等、「五感」をフルに活用して調理をする。このようにして自分の体と地球に思いやりを持ってクッキングをし、体の抵抗力をつけて風邪をひかないようにしたいと思います。

（井口）



「三鷹駅周辺の道」

三鷹駅南口を降りると、ロータリーから真っ直ぐにのびた「中央通り」があります。この道は景観を大切にしているため電信柱が無く、電線は地下を通っているためスッキリとした素敵な通りです。（休日には歩行者天国になります。）

また、駅を背に左側の玉川上水に沿った道は「風の散歩道」と呼ばれ、春は満開の桜並木となり、ピンク一面の「桜の春」を楽しめます。

春から夏にかけては、新緑が青々と茂り木陰が強い陽射しを遮ることから、爽やかな風が感じられホッとさせられます。

秋の紅葉の時には、銀杏やもみじの様に黄色や赤に染まるのではなく、葉の中に色々な色が混じり合っただけの素敵なグラデーションになり、目を楽ませてくれます。

私はこの道が大好きで少し位遠回りしても通って行く道です。

気がつくといつも道にごみ一つ無い位綺麗です。話を聞くと、ボランティアの人達が清掃活動等をされているそうです。

風の散歩道付近に住まわれている方の中には、毎日掃除をされている人もいて、とのことでした！

お陰様で通る度に幸せな気持ちになります。

利用している人、住んでいる人達に愛され守られている三鷹がますます大好きになりました。感謝！感謝！です。

これからも一年を通して幸せを感じながらこれらの道を利用したいと思いました。（西山）



★「風の散歩道」★

「電車が20秒早く出発した影響」

或る日のテレビで、「電車が予定より20秒早く出発したことをお詫びする」というニュースが流れていました。

日本の社会では、鉄道に限らずデパートやコンビニ等の商店においても、決められた時間に開店・閉店されており、お客様もそれが当たり前だと思っているのではないのでしょうか。

バス停などでは自然に列が作られて順番を待ちます。町内では近隣の人に会えば「おはようございます」、子どもたちが学校に登校するところに出会えば「いってらっしゃい」「いってきます」と挨拶をします。また、日本の住宅街は、道路が狭いですが人も車もルールを守っています。

これらの事柄は、決められたルールを守り、更には、他人への「思いやり」を大切にするという日本人ならではの気持ちによって、自然に行われているのではないのでしょうか。

一方、一部には、ごみをポイ捨てするなど、ルールを守れない人もいることも事実です。現に、先日開催された「スポGOMI大会inふじみまつり」では、たくさんのポイ捨てされたごみが集まっています。

先の電車が20秒早く出発した件については、何人に影響を与えたかは関係なく、「決まりを守れたこと」についてお詫びをしたのではないかと感じました。（森）

環境掲示板

省エネルギー講座

日時：平成30年2月14日(水)午後2時～4時 場所：三鷹ネットワーク大学

内容（予定）：緑をいかした住まいに注目し、住環境の中で実践できる省エネルギーを考える。

講師：甲斐 徹郎（建築・まちづくりプロデューサー） 定員：40人(先着順) 料金：無料

主催：三鷹市・三鷹ネットワーク大学推進機構 申込方法等：詳細は広報みたか1月3週号をご確認ください。

問合せ：三鷹市生活環境部環境政策課 Tel:0422-45-1151 (内2524)

編集後記

雪国で育った私には、湯たんぽの「エコな懐かしい思い出」があります。寒い夜は、各自湯たんぽをしっかりと足元に入れて寝ます。そして、翌朝その湯たんぽのお湯で顔を洗い、その後バケツにあけて雑巾をゆすぎ、最後は靴の泥落しに使うなど、無駄なく使い切る生活をしていました。

便利な生活に慣れてしまうと、つい「もったいない」精神が薄れがちです。時には昔の生活に戻ってみるのもいいかもしれません。（山下）

次回の発行は平成30年4月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先：三鷹市生活環境部環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2524

E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。